

NHK WORLD

NHK海外情報発信強化に関する検討会 資料
NHKの国際放送について

平成26年8月29日

日本放送協会

目次

1. 全体像

- 1-1. 国際放送の根拠 1
- 1-2. 海外に向けたNHKの情報発信 2

2. NHKワールドTV

- 2-1. コンテンツ 3
- 2-2. コンテンツ(26年度) 4, 5
- 2-3. 配信手段 6
- 2-4. 受信環境整備 2億8,000万世帯が視聴可能に 7
- 2-5. 受信環境整備 平成25～26年の主な整備地域 8
- 2-6. 海外のホテルにおける視聴環境 9
- 2-7. 認知度と視聴頻度 10
- 2-8. プロモーション 11
- [参考] 国内での視聴環境 12

3. NHKワールド・プレミアム

- 3-1. 概要 14
- 3-2. 視聴可能世帯数 15

4. NHKワールド・ラジオ日本

- 4-1. 内容と編成 16
- 4-2. 送信図 17

5. NHKワールド・オンライン

- 5-1. インターネットによる情報提供 18
- 5-2. ライブストリーミング 19

6. 参考

- 6-1. 国際放送の予算の推移 20
- 6-2. 主要国の英語国際テレビチャンネル実施状況 21
- 6-3. JIBとの協力 22
- 6-4. NHKワールドTV 取り組み状況 23
- 6-5. 国際放送局の体制 24

国際放送は放送法で定められたNHKの「必須業務」

放送法第十五条

「協会は、公共の福祉のために……国内基幹放送を行うとともに……あわせて国際放送および協会国際衛星放送を行うことを目的とする。」

放送法第二十条第一項

「協会は、第十五条の目的を達成するため、次の業務を行う。

四号 邦人向け国際放送及び外国人向け国際放送を行うこと(※1)。

五号 邦人向け協会国際衛星放送及び外国人向け協会国際衛星放送を行うこと(※2)。」

(※1 NHKワールド・ラジオ日本(短波、中波、FM))

(※2 NHKワールドTV、NHKワールド・プレミアム、NHKワールド・ラジオ日本(衛星))

同条第七項

「協会は、外国人向け協会国際衛星放送を行うに当たっては、その全部又は一部をテレビジョン放送によるものとしなければならない。」

⇒ラジオとテレビの国際放送をNHKの「必須業務」と規定

国際放送の番組準則は放送法と国際番組基準に明記

放送法第八十一条第四項

「協会は、邦人向け国際放送若しくは邦人向け協会国際衛星放送の放送番組の編集及び放送又は外国放送事業者に提供する邦人向けの放送番組の編集に当たっては、海外同胞向けの適切な報道番組及び娯楽番組を有するようしなければならない。」

放送法第八十一条第五項

「協会は、外国人向け国際放送若しくは外国人向け協会国際衛星放送の放送番組の編集及び放送又は外国放送事業者に提供する外国人向けの放送番組の編集に当たっては、我が国の文化、産業その他の事情を紹介して我が国に対する正しい認識を培い、及び普及すること等によって国際親善の増進及び外国との経済交流の発展に資するようしなければならない。」

国際番組基準

「日本放送協会は……諸外国のわが国にたいする理解を深め、国際間の文化および経済交流の発展に資し、ひいては国際親善と人類の福祉に貢献するとともに、邦人に適切な報道および娯楽を提供するため、次のとおり外国人向けおよび邦人向け国際放送および協会国際衛星放送の放送番組の編集の基準を定める。」

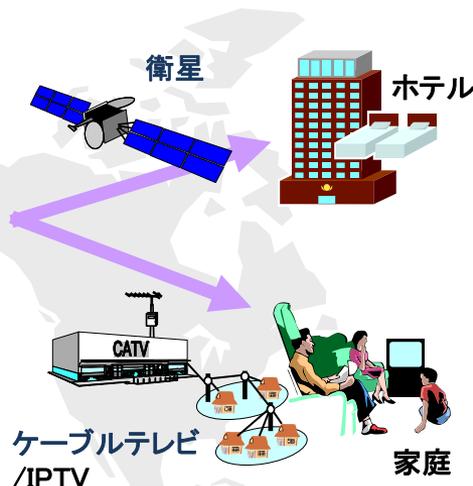
テレビ

NHKワールドTV
(ティービー)

英語

外国人向け
英語チャンネル

衛星放送やケーブルテレビ等
でニュース・情報番組を放送



NHKワールド・
プレミアム

日本語

海外の日本人向け
日本語チャンネル

ニュース、ドラマ、音楽、
子ども番組等を配信

ラジオ

NHKワールド・
ラジオ日本
(ニッポン)

日本語
+17の言語

日本語+17の言語で
音声サービス

短波に加え、海外放送局の中波・FM波等
を利用



ネット

NHKワールド・
オンライン

日本語
+17の言語

日本語+17の言語で
インターネットサービス

NHKワールドTVとNHKワールド・ラジオ日本を
インターネット、モバイル端末用アプリで配信

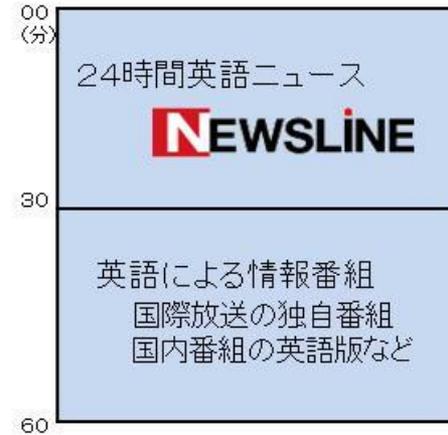


24時間、毎正時30分間、「英語ニュース」を放送

- ◆日本情報の発信強化
- ◆アジアなど海外の拠点からの発信強化
- ◆東日本大震災関連報道の継続



NHKワールドTV
1時間ごとの編成イメージ



後半30分間は、多彩な番組で、日本・アジアの情報や文化を発信

「J-MELO」



「KABUKI KOOL」

「J-TECH
Innovation &Evolution」



「Asia Insight」

「Journeys in Japan」



「Side by Side」

【26年度】基本編成の拡大と番組の充実

◆NHKワールドTVの基本編成の拡大

- 基本編成を1日「4時間×6回」から、「6時間×4回」にすることで番組を大幅に増設し、海外の視聴者の多様なニーズに対応。

＜現行＞1日4時間×6回編成

9時	ニュース
	番組①
10時	ニュース
	番組②
11時	ニュース
	番組③
12時	ニュース
	番組④



＜26年度＞1日6時間×4回編成

9時	ニュース
	番組①
10時	ニュース
	番組②
11時	ニュース
	番組③
12時	ニュース
	番組④
13時	ニュース
	番組⑤
14時	ニュース
	番組⑥

◆番組分野ラインナップの拡充(34番組⇒43番組)

- 国際的な評価の高まる「日本映画」や、「歌舞伎」など日本文化を紹介する番組、日本の国際貢献の最前線を伝える番組などを新設。



日本映画



歌舞伎



日本の国際貢献

【26年度】英語ニュースの発信の強化

◆日本情報の発信の強化

- ・ 日本国内での独自の取材や地域放送局のリポートを強化し、日本についての情報をより充実。

◆アジアなど海外の拠点からの発信強化

- ・ 北京やバンコクなどのNHKの取材拠点と連携して、中国や東南アジアに関するニュースや企画を拡充。
- ・ 日本の深夜の時間帯にニューヨークからのマーケット情報を新設し、日本の観点を踏まえた国際経済情報を充実。

◆東日本大震災関連報道の継続



東京発



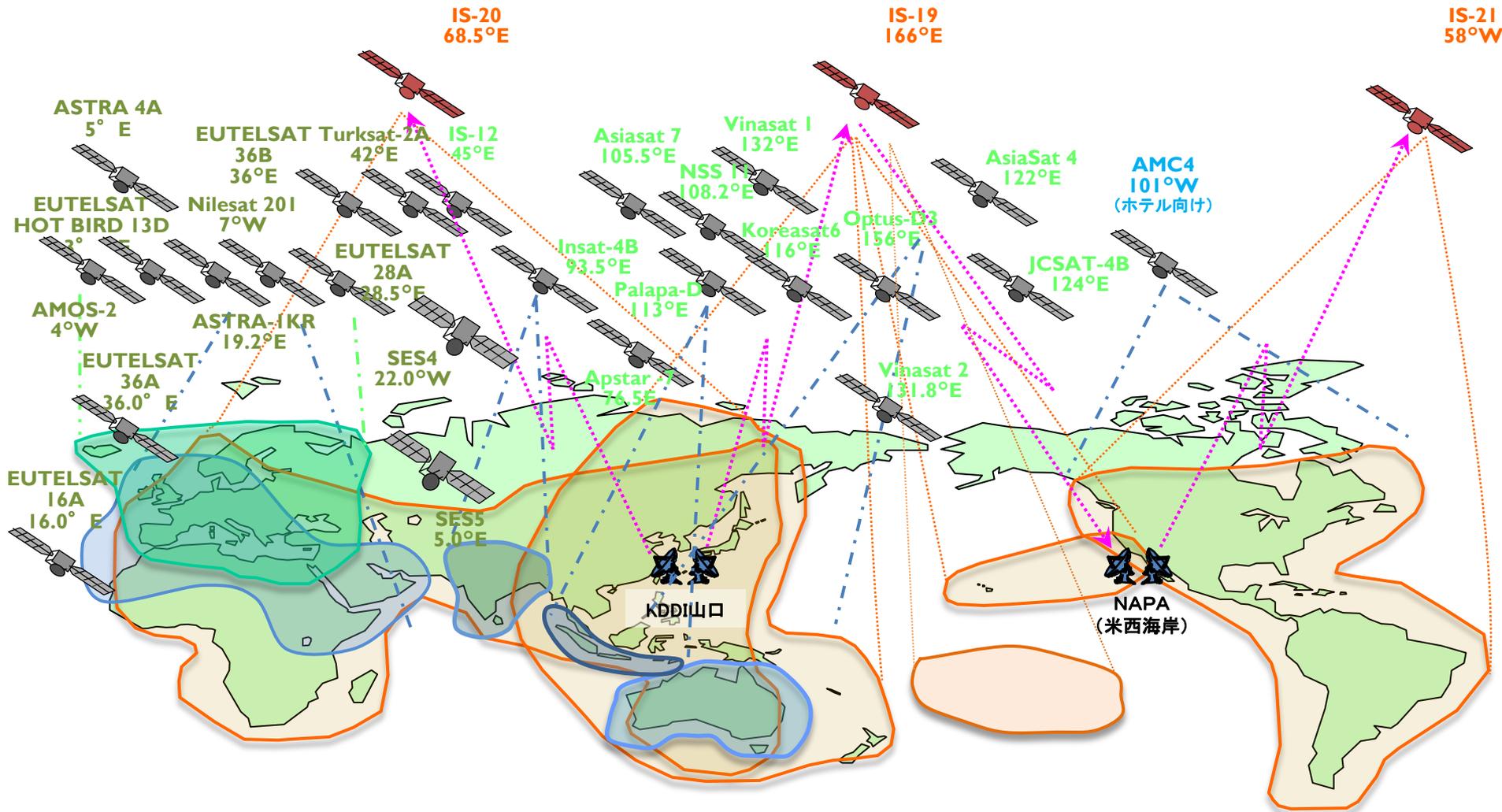
地域発



アジア発

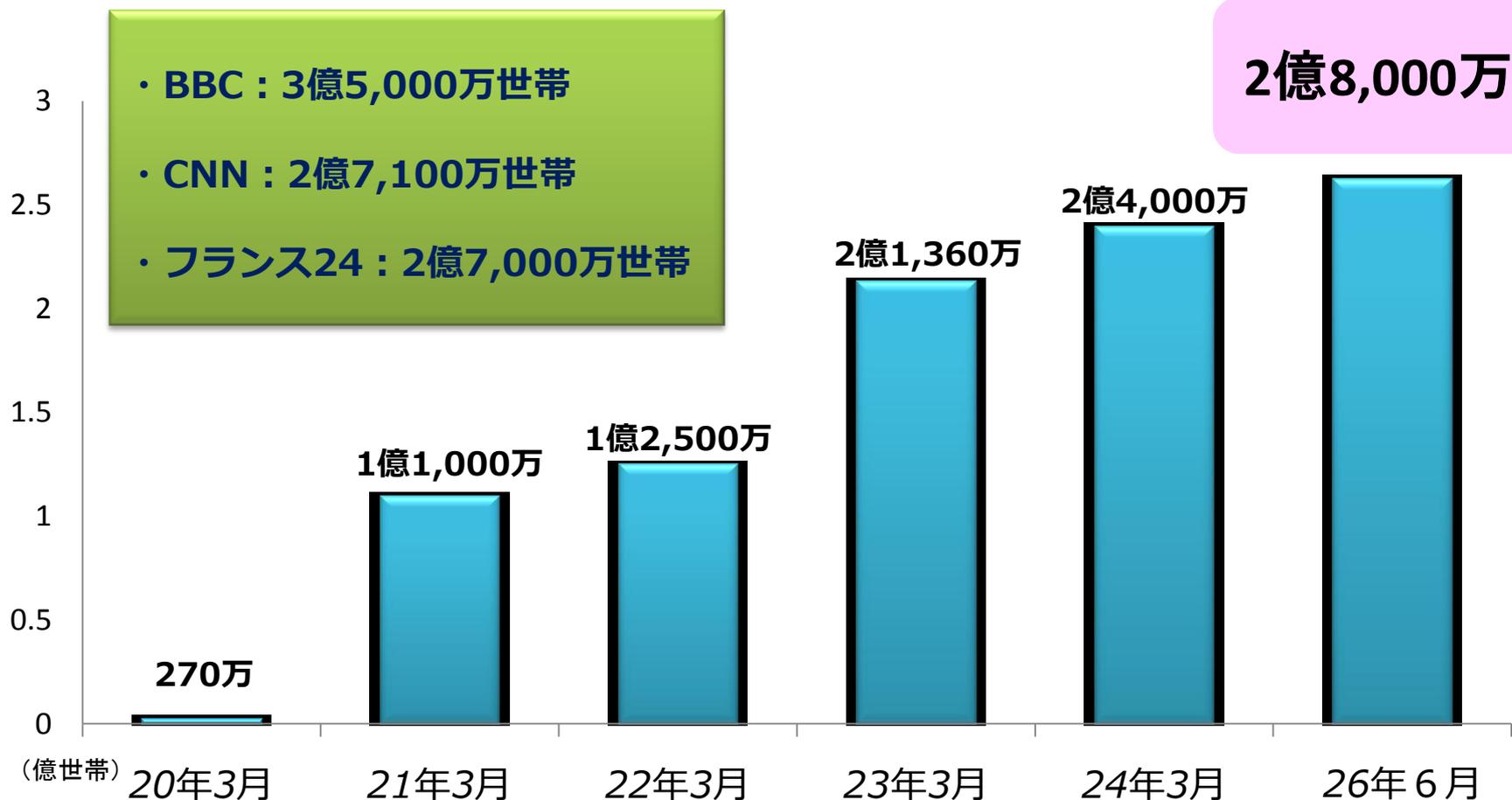


ニューヨーク発



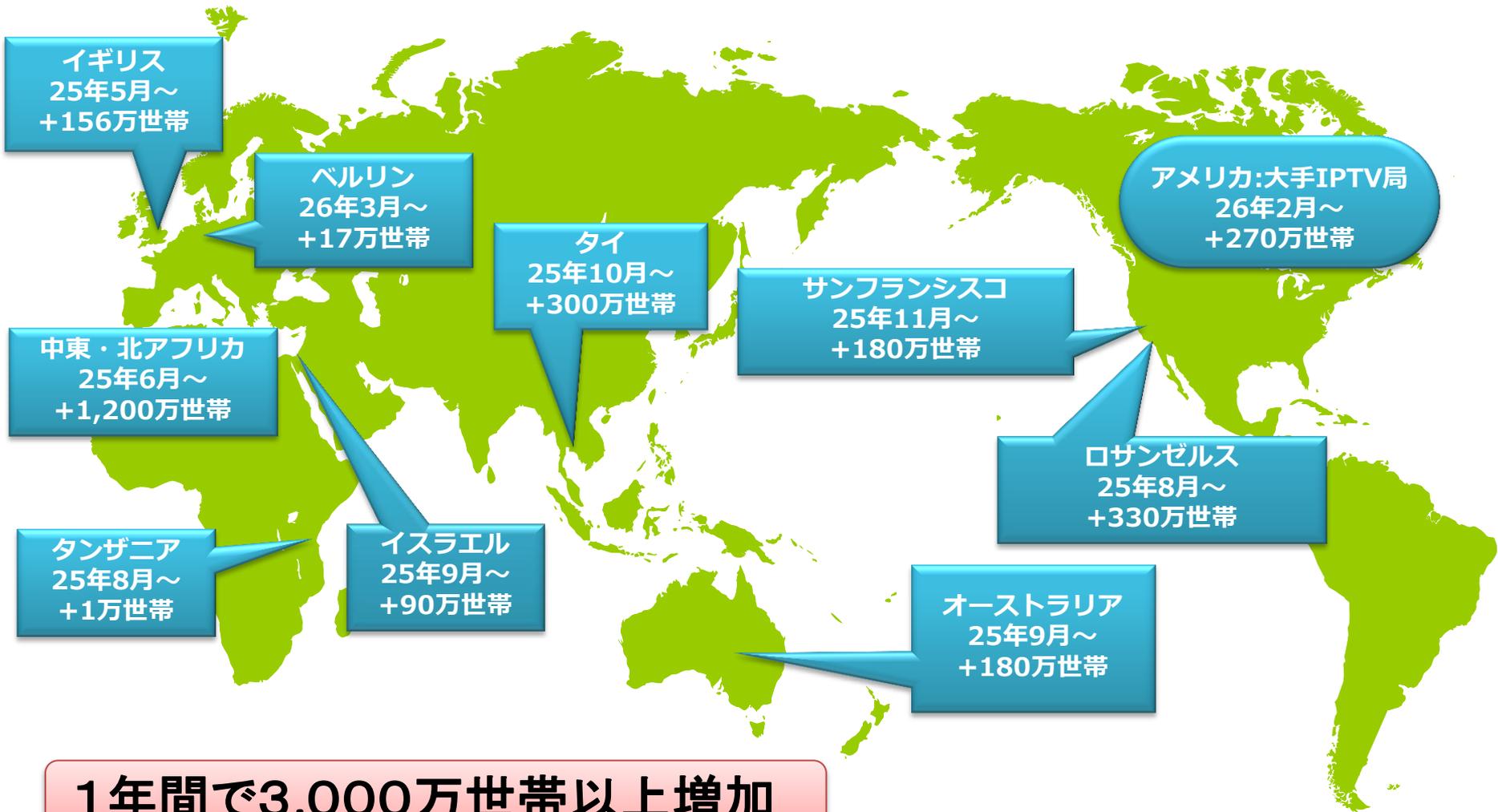
- ◆ 各地の衛星放送の他、ケーブルテレビ、IPTV、地上デジタル放送などを通じて、
約150の国・地域 約2億8,000万世帯で視聴可能。(平成26年6月)

2億8,000万世帯が視聴可能に



スタート時と比べ、100倍に！

平成25～26年の主な整備地域



 (英語) 配信事業者を通じた 契約数	アメリカ	約700ホテル 約30万室	※これ以外に、 基幹衛星からの 直接受信や、 地元のCATV・IPTV 事業者から配信を 受けるホテルも ある模様
	アジア (21か国・ 地域)	約150ホテル 約4万4,000室	
[参考]  (日本語)	71か国・ 地域	3,163ホテル 約81万室	

(平成26年6月末現在)

◆NHKでは、受信環境整備等の業務の参考とするため、NHKワールドTVを自宅で視聴できる人1,000人程度を対象に、認知度や視聴頻度などを独自に調査している。

◆認知度・・・NHKワールドTVの名称を知っている人の割合

アジア	香港	59.0%	25年12月
	シンガポール	43.1%	25年 5月
アメリカ	ワシントンDC	10.8%	25年11月
	ニューヨーク	10.9%	25年 6月
欧州	イギリス	10.0%	25年 5月

◆視聴頻度・・・NHKワールドTVを月に1回以上視聴している人の割合

アジア	香港	40.6%	25年12月
	シンガポール	24.6%	25年 5月
アメリカ	ワシントンDC	4.2%	25年11月
	ニューヨーク	5.2%	25年 6月
欧州	イギリス	4.7%	25年 5月

平成26年の実績

桜祭り

(ワシントンDC・4月)

- ・料理番組のシェフが和食の実演
- ・ブースを設けて番組PR



イベント

ジャパンエキスポ

(パリ・7月)

- ・欧州最大の日本文化関連イベント
- ・ブースには1万人以上が来訪



重点地域



ニューヨーク・インドネシア (3~4月)

- ・フェイスブックユーザーを対象にNHKワールドTVの広告を表示させる取り組みを実施
- ・「Like! (いいね!)」は9万以上の伸び



国内PR

訪日外国人へのPR

成田空港 (3月)

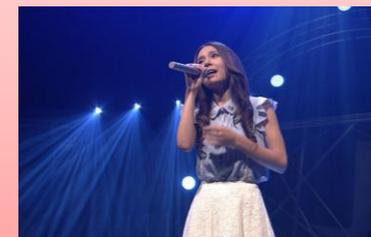
- ・第1ターミナルに大型看板を設置
- ・出発ゲートのモニターでNHKワールドTVを放映



広報番組ナビゲーターに
すみれさんを継続起用



国内メディア向けに
各種リリース発行
(写真は番組MCによるヒット曲披露の
リリースから)



その他の取り組み

- ◆ JAL/ANAの国際線の機内上映システムでスポットを流しPR (2月~4月)

ケーブルテレビ局	地域	URL
研究学園都市コミュニティケーブルサービス	つくば市	www.accs.or.jp
愛媛CATV	松山市など	www.e-catv.ne.jp
福井ケーブルテレビ	福井市、池田町	www.fctv.jp
さかいケーブルテレビ	坂井市、あわら市	www.fctv.jp/sctv
嶺南ケーブルネットワーク	敦賀市	www.rcn.ne.jp
豊島ケーブルネットワーク	東京都豊島区	www.toshima.co.jp
JWAY	日立市	www.jway.jp
東京ベイネットワーク	東京都中央区、江東区	www.baynet.ne.jp
南東京ケーブルテレビ	東京都品川区	www.cts.ne.jp
上越ケーブルビジョン	新潟県上越市、妙高市	www.jcv.co.jp
四国中央テレビ	愛媛県四国中央市	www.s-tv.jp
NCT	新潟県長岡市、三条市	www.nct9.co.jp
CTY	三重県四日市市	www.cty-net.ne.jp
香川テレビ放送網	香川県坂出市、宇多津町	www.kbn.ne.jp
ケーブルネット鈴鹿	鈴鹿市	www.mecha.ne.jp
アイキャン	岩国市など	www.icn-tv.ne.jp
ひかりTV	全国（NTT東日本、西日本フレッツ光提供区域）	www.hikaritv.net
中讃ケーブルビジョン	丸亀市など	www.cvc.co.jp
多摩ケーブルネットワーク	青梅市、福生市、羽村市など	www.t-net.ne.jp
日本海ケーブルネットワーク	鳥取市、倉吉市など	www.ncn-catv.ne.jp
鳥取テレトピア（いなばぴょんぴょんネット）	鳥取市	www.inabapyonpyon.net

およそ160万世帯で視聴可能

（平成26年7月現在）



海外の日本人向け 日本語チャンネル

- ◆ニュース・情報番組に加え、ドラマ、音楽番組など幅広い分野の番組を、国内4波から抜粋し、24時間編成。
- ◆視聴者は現地の衛星・ケーブル等の放送事業者に加入して、有料で視聴する。
- ◆ただし、ニュース・情報番組を中心とした1日約5時間程度は、放送法に基づく邦人向けテレビ国際放送として、パラボラアンテナがあれば誰でも無料で受信できる。

5時間（無料部分）

「NHKニュース おはよう日本」「NHKニュース7」「クローズアップ現代」など



19時間（有料部分）

「大河ドラマ」「連続テレビ小説」「おかあさんといっしょ」「大相撲」など





配信先放送事業者数	230事業者
視聴されている国・地域	108の国・地域
視聴可能世帯数	1,540万世帯

(平成26年6月末現在)

◆ 18言語

日本語、アラビア語、ベンガル語、ビルマ語、中国語、英語、フランス語、ヒンディー語、インドネシア語、ハンデル、ペルシャ語、ポルトガル語、ロシア語、スペイン語、スワヒリ語、タイ語、ウルドゥー語、ベトナム語

◆ 各言語、1回30分～45分（日本語を除く）。

◆ 各地域向けに1日数回、短波で放送。

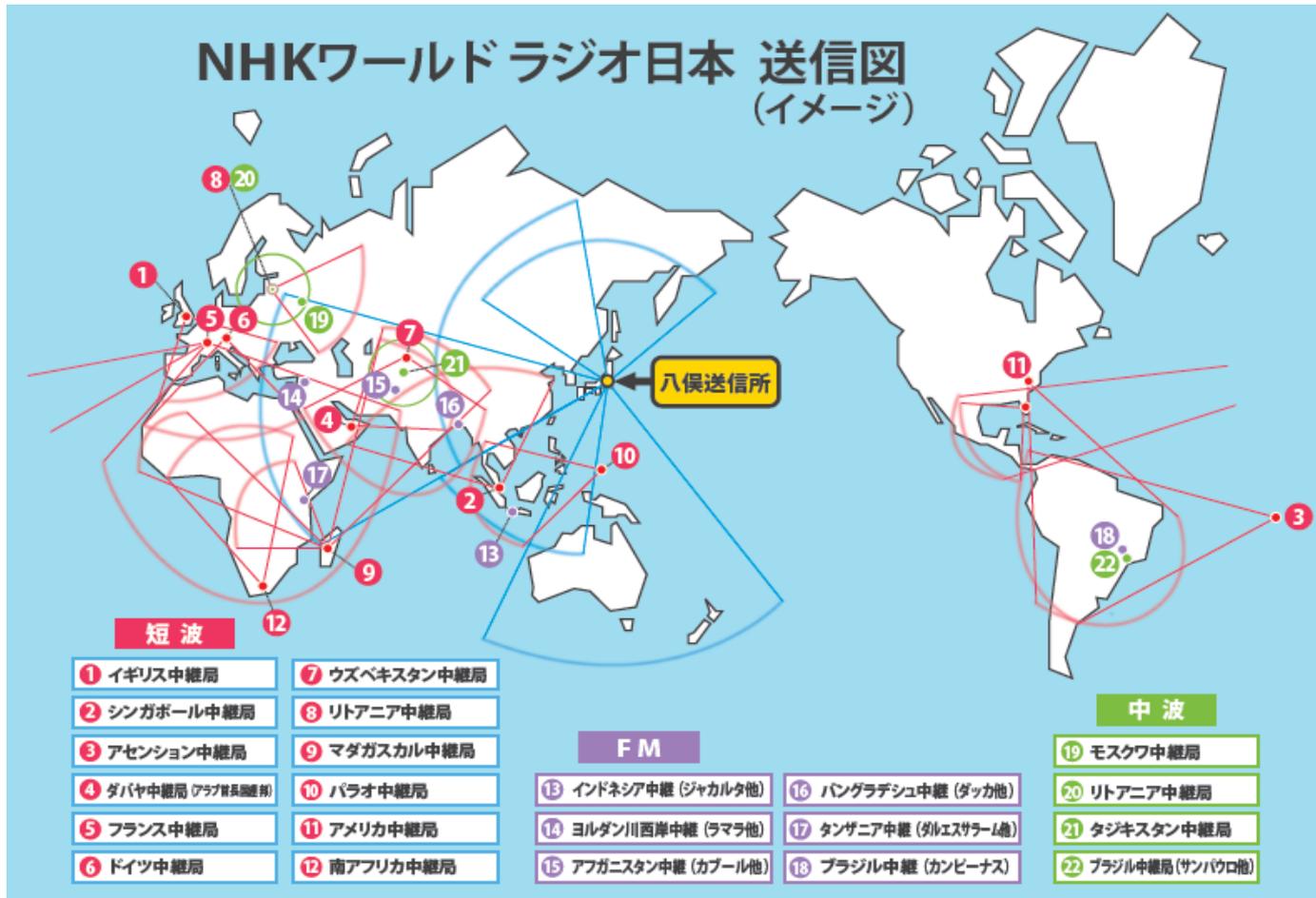
◆ 地域の特性・メディア環境に合わせ、中波・FM波、衛星ラジオでもお届け。



NHKワールド・ラジオ日本 30分番組の基本編成

	月	火	水	木	金	土	日
10	ニュース(月～金15分、土日10分)						
15							
30	ラジオジャパンフォーカス(月～金15分、土20分)						リスナーとともに (20分)
	(月)やさしい日本語、ニッポンQ&A (火)テクノ・ビジネス、RJマニュアル (水・木)文化、生活 ほか (金)クッキング&トラベル (土)ポップカルチャー、読み聞かせ文学館、音楽番組						





◆ 放送時間は、18言語合計 1日あたり 58時間40分 (平成26年度)

9つの国・地域の中波・FM放送局から中継放送 ()内は実施中継局数

・中波 4か国 6局・・・モスクワ、リトアニア、タジキスタン、ブラジル(3)

・FM 6つの国・地域 73局・・・インドネシア(36)、ヨルダン川西岸(4)、アフガニスタン(2)、バングラデシュ(7)、タンザニア(23)、ブラジル(1)

◆ このほか、カメルーンなどアフリカ諸国やタイ、ミャンマーなどの中波・FM局に無償で番組を提供。17

5-1. インターネットによる 情報提供

5.NHKワールド・オンライン

ニュースを中心に最新情報の発信

- ◆ 最新ニュースとライブストリーミングをトップに掲載。情報性、速報性に注力。気象情報、マーケット情報も。
- ◆ 英語ニュースページを7月末にリニューアル。記事、動画、企画レポート等を見つけやすく配置。
- ◆ 英語を含む18言語のページをスマートフォンでも利用しやすく、最適化。利便性を向上。



多彩な番組のPR

- ◆ すべての定時番組の内容紹介ページを完成。放送後の詳細情報追加など更新体制も整備。
- ◆ 「J-MELO」「Kawaii International」等のポップカルチャー番組は、ネット世代に番組関連情報を積極的に提供、番組ファンとの交流の場として活用。



NHKワールドTV : ニュース・番組をライブストリーミングで提供。

NHKワールド・ラジオ日本 : ニュース・番組をライブストリーミングとオンデマンドでも提供。

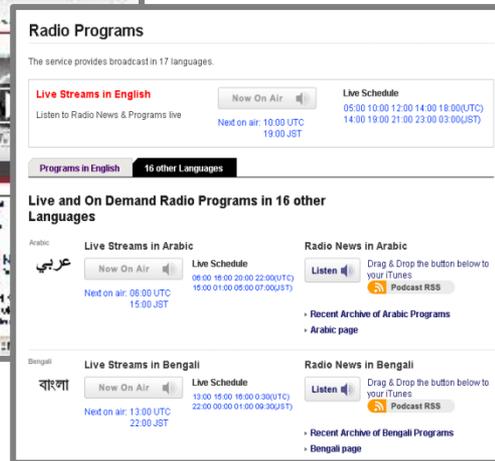
◆ テレビとラジオ両方で、主要な携帯端末に対応した無料アプリ。

ダウンロード数:テレビ・235.8万、ラジオ・25.8万 (平成26年6月末現在)

◆ ライブストリーミングの視聴回数は、平成26年4月からの3か月で約356万回。
地域別では、日本、アメリカに加え、当期はタイから多くのアクセスを記録した。



NHKワールドTV
(ライブストリーミング)

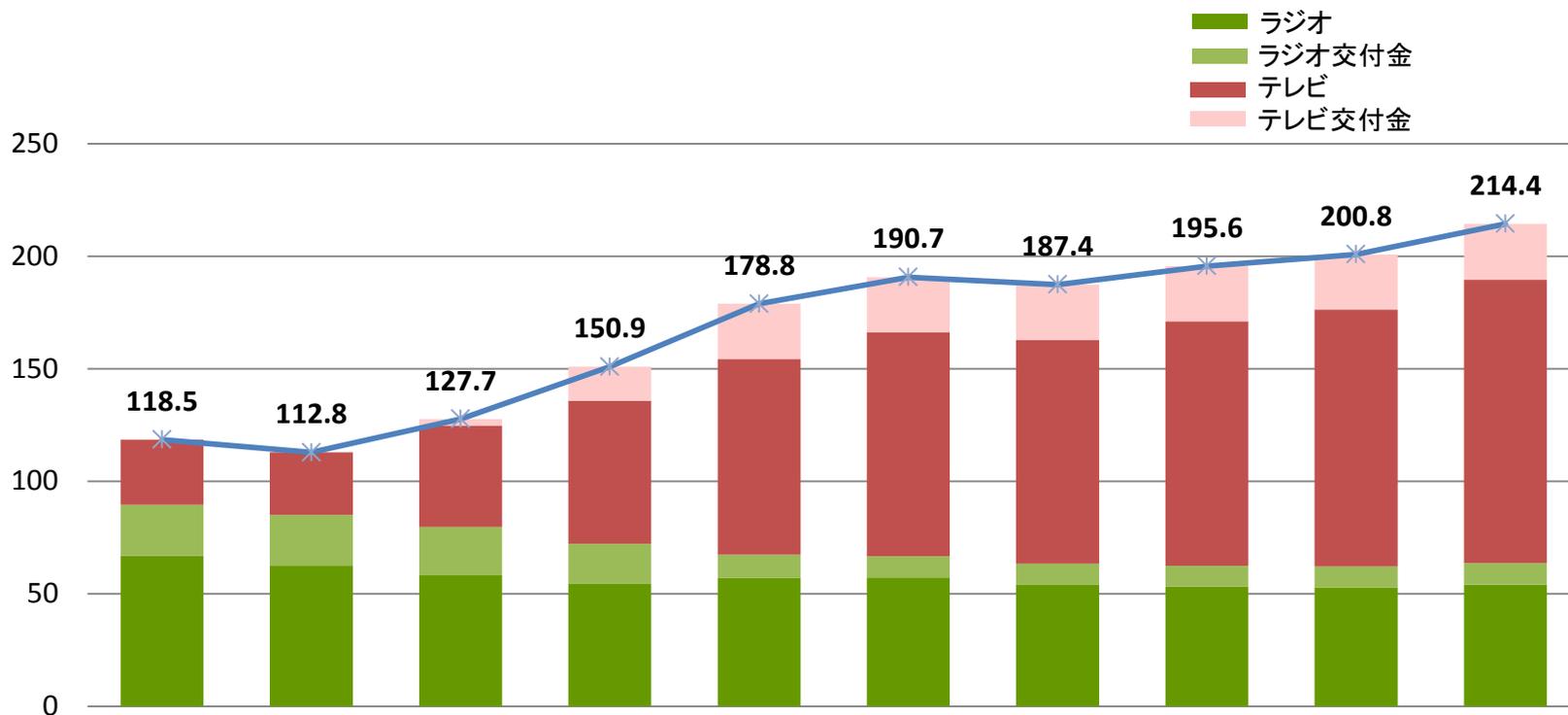


NHKワールド・ラジオ日本
(ライブストリーミングとオンデマンド)



タブレット/スマホ向けアプリ

PC向け



年度	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
テレビ	28.9	27.8	48.0	78.6	111.4	124.0	123.9	133.1	138.5	150.7
内要請放送交付金	0	0	3.0	15.2	24.5	24.5	24.5	24.5	24.5	24.9
ラジオ	89.5	85.0	79.7	72.3	67.4	66.7	63.4	62.5	62.2	63.7
内要請放送交付金	22.7	22.5	21.5	18.0	10.5	9.5	9.4	9.4	9.4	9.6

※1 総額、受信料対応分は、平成23年度までは税込金額であるが、平成24年度から、放送法施行規則別表第2号に定める予算書の様式から消費税の項目が削除されたことに伴い、税抜金額となっている。

※2 国際放送には、総務大臣の「要請放送」制度がある(放送法65条)。NHKが総務大臣からの「要請」を応諾した場合、「要請放送」の実施に必要な費用は国が負担することになっており(67条)、この資料における「要請放送交付金」は、その国の費用負担分である。

(単位: 億円、要請放送交付金は予算額)

6-2. 主要国の 英語国際テレビチャンネル実施状況

英語を
母国語とする国

イギリス	BBCワールドニュース	財源 : 広告料、視聴契約料 予算規模 : 非公開 参考 : 2011年度決算 売上高7,000万ポンド(85億4,000万円) 営業利益380万ポンド(4億6,400万円)	1) 200を超える国と地域 2) 3億5,000万世帯
アメリカ	CNNインターナショナル	財源、予算規模とも非公開	1) 200を超える国と地域 2) 2億7,100万世帯

英語を母国語としない国

日本	NHKワールドTV	財源 : 受信料、政府交付金 予算規模 : 135.3億円 (H26年度予算・物件費)	1) およそ150の国と地域 2) およそ2億8,000万世帯
ドイツ	DW-TV	財源 : 政府交付金など 予算規模 : 2億7,500万ユーロ (含ラジオ・286億円)	1) ほぼ全世界 2) 2億世帯
フランス	フランス24	財源 : 政府交付金、広告収入 予算規模 : 1億1,200万ユーロ (116億円)	1) 180の国と地域 2) 2億7,000万世帯
韓国	アリラン	財源、予算規模とも非公開	1) 188の国と地域 2) 1億世帯

中国	CCTV	財源、予算規模とも非公開	1) 97の国と地域 2) 8,500万人(世帯数不明)
カタール	アルジャジーラ・イングリッシュ	財源、予算規模とも非公開	1) 100を超える国と地域 2) 2億2,000万世帯
ロシア	RT(旧称ロシア・トゥデイ)	財源、予算規模とも非公開	1) 100を超える国と地域 2) 5億5,000万人(世帯数不明)

JIB(日本国際放送):

放送法第21条に基づき、外国人向けテレビ国際放送の業務を円滑に遂行するため、平成20年4月に設立されたNHKの子会社。
NHKのほか、民放や商社等からも出資している。

NHKからの委託業務

- ◆英語番組の制作
- ◆NHKワールドTVの運行・送出
- ◆英語ニュースの制作(映像編集)
- ◆受信環境の整備(地域衛星の借り上げ等)
- ◆プロモーション 等

自主事業

- ◆独自番組の調達・制作、及び海外での放送 等





衛星受信アンテナの違い
(大型はCバンド用、小型はKuバンド用)

受信可能エリアの拡大

放送事業者、
ホテル等向け

個別世帯向け

インテルサット(Cバンド)
で全世界をカバー(H10)

地域衛星(Kuバンド)の借り上げに
よる受信普及(H20~)

H7年度

3.2万世帯
TVジャパン利用

H10年度

Cバンドでほぼ
全世界カバー
(世帯数は不明)

H20.3

270万世帯
ワシントンDC

H21.3

1.1億世帯
欧州、インドネシア

H26.6

2.8億世帯※
約150の国と地域

対20年の
100倍

※一部時間視聴可能世帯を含む

英語化率の向上

H7年度

「クローズアップ
現代」等の英語化

H12年度

24.7%

H17年度

55.2%

H19年度

91.1%

H20年度

100%

対17年度の
2倍

放送時間の拡大

H7年度

欧州:3時間10分
北米:5時間

H10年度

18時間

H11年度

24時間

終日

コンテンツの充実

H7年度

ニュース・情報

H26年度 15ジャンル

ニュース番組、討論・対談、ドキュメンタリー、産業／ものづくり、震災復興関連、サイエンス、スポーツ、旅・紀行、食、日本の文化、ライフスタイル、デザイン・建築、ファッション・ポップカルチャー、音楽、自然

多様化
全分野

インターネットの利用

H12年度
ラジオのストリーミング開始

H21.2
テレビのストリーミング開始

H26年度

テレビ・ラジオのライブストリーミング実施 iPhone、iPad、アンドロイド等向けアプリの提供
ダウンロード数 TV用235.8万 ラジオ用25.8万
ホームページは、月間1,000万 ページビュー

全世界

職員186人
(平成26年度)

国際放送局長

総務・経理

国際企画部

- ・受信環境整備戦略
(テレビ・ラジオ)
- ・プロモーション戦略
- ・国外内向け広報
- ・ABUなど主要な国際会議等の対応

委託

- ・JIB
テレビ受信環境整備
海外でのプロモーション
- ・(株)NHKグローバルメディアサービス
国際衛星回線の確保

編成・デジタル部

- ・編成業務
(NHKワールドTV、
NHKワールド・プレミアム、
NHKワールド・ラジオ日本)
- ・番組制作委託管理
(定時・特集)
- ・インターネット業務全般

委託

- ・JIB
テレビ、ラジオの送出
HPの更新など
- ・JIB他5団体
定時特集番組の制作
など

World News部

- ・ニュース取材制作と送出
(NEWSLINE)
- ・報道番組制作
(経済情報・アジア情報等)
- ・インターネットによる
ニュース配信

委託

- ・外部制作会社約20社
取材制作から送出まで
- ・(株)NHKグローバルメディアサービス
英語翻訳など
- ・JIB
映像制作

多言語メディア部

- ・ラジオ日本制作と送出
(日本語と17言語)
- ・インターネットによる
多言語番組、ニュースの
発信

委託

- ・(株)NHKグローバルメディアサービス
- ・個人
多言語ニュース・番組の翻訳
アナウンス、送出など

